



# 戦国合戦の謎

～桶狭間、長篠、そして東葛～

群雄割拠した戦国時代、その合戦の様子は今も様々に伝えられています。しかし、織田信長軍が迂回奇襲で今川義元軍を破ったとされる桶狭間合戦や武田騎馬隊の突撃を織田・徳川連合軍の鉄砲隊が迎え撃ったという長篠合戦も、だいぶ実態は違うらしいことが、近年になって分かってきました。

一方、東葛地方でも、古河を本拠とした古河公方足利氏と関東管領上杉氏の対立を基軸にした享徳の乱前後から、境根原合戦などの大きな合戦が行われ、市川国府台では、後北条氏の軍勢と小弓公方足利義明の軍勢、あるいは後北条氏の軍勢と里見氏の軍勢が戦いました。それらの戦いも、まだ謎の部分があります。

従来常識と思われていたことも、事実か後世作られた物語か、一緒に考えてみませんか。



『尾州桶狭間合戦』 歌川豊宣画



長篠合戦図屏風（徳川美術館蔵）



境根原古戦場跡



小金城跡 金杉口



国府台合戦 小弓公方足利義明の戦死

日時： 平成30年 1月28日(日)13時～15時頃まで (12時30分開場)

場所： **アミュゼ柏 会議室 B**

柏市柏6丁目2-22 ⇒ アクセス: 柏駅東口より徒歩7分

講師： 当会より

費用： 会員 100円 会員外 300円(資料代など)

その他： 駐車場は隣接してありますが、有料です。

主催： 手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

【お問合せ先】

E-Mail : info@matsugasaki-jo.net TEL : 090-3579-5185 森 (平日は18時以降で)

会誌「水辺の城」創刊号  
現在頒布中



神田神保町 六一書房でも販売